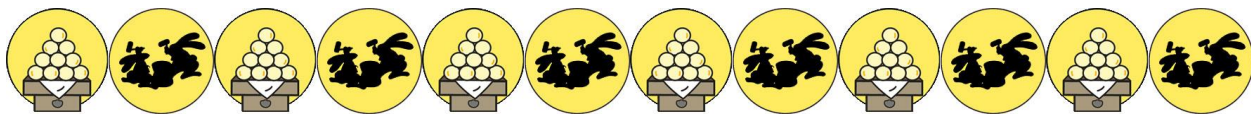


# ボランティアビューロー通信



中秋の名月（十五夜）は旧暦の8月15日。今年は9月15日でしたがご覧になられましたか？ お月見に団子を供える由来は、丸い団子の形が「満月」を表しており、健康や幸せを祈りとして込められていたと言われています。

## ホームページに掲載希望の団体を募集!!

大正区社会福祉協議会のホームページがリニューアルされます。それとともに大正区内のボランティアグループのページをつくります。だいたい↓のようなイメージで掲載されます。

<p style="text-align: center;"><b>点訳サークル 大正</b></p> <p>パソコンを使って点訳本の作成をしています。たくさんの方に点字にふれあってほしいです。</p> <p><b>活動日:</b> 毎週水曜日 午後2時～午後4時</p> <p><b>活動場所:</b> 大正区ボランティアビューロー</p>	<p style="text-align: center;"><b>大正民謡愛好会</b></p> <p>定期的到大正区内の高齢者施設を訪問し、民謡を聴いて唄って一緒に楽しんでいただいています。</p> <p><b>活動日:</b> 毎週金曜日 午後6時～午後8時</p> <p><b>活動場所:</b> 小林小学校</p>
---	--

※ 詳細は記入用紙（別紙）をご覧ください。

## おしらせ



活動報告として、日時・場所・人数・活動内容を3ヶ月に1回程度、電話、FAXまたは来館時にお知らせください。



## お問い合わせ

大阪市大正区社会福祉協議会 ボランティアビューロー（担当：会田）  
〒551-0013 大阪市大正区小林西 1-14-3  
TEL：6555-7575 FAX：6555-0687

# ボランティア活動紹介

## ◎ 登録ボランティア交流会

8月27日(土) 当センター会議室にて登録ボランティア交流会を開催し、登録ボランティアの方23名に参加いただきました。

まず、はじめに大阪市ボランティア・市民活動センターの修田翔氏を講師に迎え、『災害ボランティア講座』を開きました。

4月に起きた熊本地震に災害ボランティアとして派遣された記録をもとに、災害時の



ボランティア活動の役割と心構えについてお話しいただきました。続いて、大正区内で地震が起こった際に想定される被害を「ハザードマップ」を使用して、各地域の避難場所について説明されました。講座でお話しされた中で、「被災者の心に寄り添えるのはボランティアにしかできない」という言葉が特に印象に残りました。災害ボランティアに限らず、普段活動されているボランティアの方にも通じる言葉だと思います。第2部は、参加されたグループの活動紹介とメンバーの自己紹介の後、最後に、ミュージックベルメルヘンのミニコンサートが披露されました。10名のメンバーによる息の合った演奏で、会場はミュージックベル独特の余韻の残る音色に包まれ、最後の曲「花は咲く」では、メロディに合わせて口ずさむ方もおられ、温かい雰囲気の中でお開きとなりました。

## ◎ 傾聴ボランティア養成講座

9月10日(土) 当センター会議室にて傾聴ボランティア養成講座を開催しました。傾聴ボランティアとは、相手の話に寄り添って聴くことで相手の心の負担を軽くするボランティアです。講座は9月17日・24日の全3回に渡って実施する予定で、初回は15名の方に参加いただき、最近の傾聴に対する関心の高さが窺えました。講師は関西プロボノの会 K I C O K A 3 3で、あべのハルカスで「傾聴屋」を開催するなど、



幅広く活躍されているグループです。内容は講義とロールプレイを中心に進められました。ロールプレイは聞き手と話し手に分かれ実際に会話することで、聞き方によって相手に与える印象が変わってくることを学びました。ロールプレイでも、聞き手が積極的に聞く姿勢を示すことで、話し手の表情がどんどん柔らかくなっていくことが印象的でした。

※活動取材してほしい団体があれば、ボランティアビューローまでご連絡お願いいたします。



募集中

ボランティアを希望される団体や個人の方は  
お気軽にご連絡ください。